

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
玉ねぎ染め「のれん作り」	中	せいかつ (理科)	中川あ

<ねらい>

- ・身のまわりのことを理解し、生活経験を広げる。
- ・身近な自然や様々な事象に触れ、興味を持つ。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

（作成方法）

- ・のれんの裏にビー玉を置き、輪ゴムでくくり模様をつける。
- ・玉ねぎの皮を集め、皮がひたひたになるくらいの水を入れ鍋に火をかけ沸騰させる。
- ・ザルでこして、ごみを取り除く。
- ・煮汁にのれんを入れかき混ぜながら、15分ほど煮る。
- ・煮汁から出して水をきり、焼きミョウバンをとかしたお湯にひたす。
- ・5分後、水道水でよくすすぐ。
- ・輪ゴムとビー玉をとり、乾かしたら完成。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・生徒がよく知っている野菜の皮なので興味・関心が高かった。
- ・ビー玉をのれんに輪ゴムでくくりつける活動は、手先をつかう活動なので少し難しい内容だったが、集中して取り組めるので良かった。
- ・白い布が染まっていく様子が一目でわかるので、生徒は楽しんで取り組むことができた。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- ・たまねぎの皮
- ・のれん（白）
- ・焼きミョウバン
- ・輪ゴム
- ・コンロ
- ・なべ
- ・ざる
- ・ボウル
- ・ビー玉